

平成 19 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 丸山幸彦

最終学歴	京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学			
取得学位	京都大学博士（文学）			
所属学会	日本史研究会・歴史学研究会・史学研究会・奈良大学史学会			
現在の専門分野	日本中世史			
研究課題	日本庄園史・四国地域中世地域史			
【社会的活動】				
徳島県文化財保護審議会会長				
【学内活動】（学内職歴を含む）				
07年4月～08年3月 史学科学科主任				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
（著書） 伝承の世界から 史実の世界へ－ 忌部神・阿陽 記・南朝文書－		2008年3月	「史窓」（徳島地方 史研究会）38号	従来四国山地の古代・中世にか かわる史料と目されてきていた 史料が後の18世紀になっての 伝承形成期に作成されたもので あることを論じた。